

番号	質問	回答
1	共同事業体（JV）でも可能か。	募集要項の「3応募資格（4）※」に記載のとおり、1事業者を代表とする複数事業者による共同提案による参加も可能とするが、その場合は全事業者が募集要項の「3応募資格（4）」の資格を満たさなければならない。
2	認定箇所13か所を3コースで回るのはタイトなスケジュールになるので抜粋でも可能か。	プロポーザルにあたっては、委託仕様書の「4業務の内容（1）（ア）」に記載のとおり、阪神北摂民局管内の13のひょうごフィールドパビリオンを巡るツアーを企画することとしているが、現時点で体験ができないひょうごフィールドパビリオンのプログラムについては、立ち寄りによる現地紹介や車窓からの見学等の対応も可とする。
3	参加費は設定してもよいか。	委託仕様書の「3委託条件（4）」に記載のとおり、業務の実施に必要な経費については委託料の中から支払うこととしており、ツアー全体に対する参加費は設定しない。ただし、「4業務の内容（2）（オ）」に記載のとおり、昼食等の実費については県と協議し、設定することができる。また、「4業務の内容（1）（イ）」に記載の、旅の楽しみを補完するコンテンツの追加に係る実費については、参加費として設定することが可能である。
4	昼食等の実費費用については参加者の負担とする⇒昼食時間を行程に組み込み支払いは参加者各自払いの意味か。	委託仕様書の「4業務の内容（1）（イ）」に記載のとおり、昼食時間については行程に組み込むこととする。 支払いについては、県と受託者で協議した金額を、受託者が参加者から一括して徴収し、関係者に支払うこととする。
5	プログラム体験で有料なものは委託費の中から算出なのか、参加者に負担してもらってもよいか。	委託仕様書の「3委託条件（4）」に記載のとおり、業務の実施に必要な経費については、委託料の中から支払うこととしており、ひょうごフィールドパビリオンのプログラム体験費用もこれに含まれる。
6	ツアー対象者については、特に地元の学生に参加してもらえるようにとのことだが、学生の割合の目標、要望はあるか。	現時点で、学生の参加割合を数値で設定していないが、参加者のSNS等による情報発信を募集条件としているので、SNSの主要ユーザー層である学生に多く参加してもらえる案を提案してもらうことが望ましい。
7	ツアー参加者の決定については、先着順、抽選、書類選考などが考えられるが指定はあるか。	現時点では、「先着順」の受付を想定している。